

資源ごみは適正な
分別でリサイクル！

異物混入が増えています

仙南リサイクルセンターに集められた資源ごみ（容器包装プラスチック、びん、缶、ペットボトル）の中に、たばこの吸い殻が入っていることや、残した飲み物を洗わずに、そのまま捨てているごみが増えてきています。

せっかく資源ごみとして出しているいただいても、そのようなごみはリサイクルすることができません。また、同じ袋の中の資源ごみを汚してしまったりした場合は、そのごみもリサイクルできなくなってしまうのです。

手作業で選別しています

集められた資源ごみは、職員が手作業で、リサイクルできるもの・できないものを選別しています。そのため、**危険なもの「包丁」「カッター」「ハサミ」**等が混入していると職員がケガをする可能性が非常に高くなります。危険物を絶対に入れないでください。



缶の中に入っていた
たばこの吸い殻



選別するのは機械
ではなく「手」です

もう一度分別の確認を
お願いします

例えば…

- たばこの吸い殻
水に浸して『もやせるごみ』
- 汚れの取れないペットボトル
『もやせるごみ』
- 包丁などの危険なもの
新聞紙等で包み『キケン』と
表示して『もやせないごみ』

※詳しくは、お配りしている「ごみの分け方と出し方」をご確認ください。

「資源のリサイクル」や選別作業の軽減は、皆さまのご協力が必要不可欠です。引き続き、ごみの出し方のルールを守って、分別にご協力をお願いします。

問い合わせ先

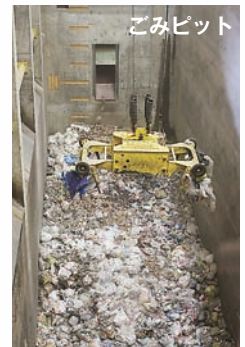
仙南リサイクルセンター

0224-33-2225

仙南クリーンセンターへ 見学に行きませんか？



4階展示物



ごみピット

みなさんが出した「ごみ」がどのように処理されているか知っていますか？

仙南クリーンセンターは最新の設備により、ごみを焼却するだけでなく、ごみを燃やしたエネルギーを利用しての「発電」や、灰を溶かして「アスファルトの材料」にするなど、みなさんがイメージする「ごみ焼却場」とは違うかもしれません。

そんな仙南クリーンセンターは**開館日に事前予約なしで、自由に見学することができます**。是非、みなさんの目で「ごみ」がどのような過程を経て安全に処理されていくのかをお確かめください。

なお、**団体での見学や館内の説明を希望される場合は事前申込が必要**となりますので、仙南クリーンセンターまでお問い合わせください。

● **開館日** 月曜日から金曜日（祝日含む）
毎月第3日曜日

※都合により開館日に変更となる場合があります。

● **開館時間** 午前9時から午後4時まで

● **問い合わせ先** 仙南クリーンセンター
0224-65-3000

http://www.sennan-clean.com/sennan_kengaku.html